

超音波画像診断装置 仕様書

- 1 超音波診断装置本体の性能、機能に関しては以下の要件を満たすものであること。
 - 1-1 診断装置本体は送信部から受信部までデジタル制御処理を行っているフルデジタルシステムであること。
 - 1-2 走査方式は、電子コンベックス走査、電子リニア走査、電子セクタ走査が可能であること。
 - 1-3 装置外観サイズは幅 54cm、奥行き 80cm 以下であり、本体の重量は 120kg 以下であること。
 - 1-4 3 本以上の探触子を同時に装着し、操作パネルで切り替えて使用でき、1 本以上のプローブパーキングを有すること。
 - 1-5 画像表示モニタは対角 17 インチ以上の IPS-Pro ディスプレイで、左右旋回、チルトの調整が可能であること。
 - 1-6 操作補助機能として 10 インチ以上のカラー-TFT 液晶タッチパネルを有していること。
 - 1-7 モニタ・操作パネルの稼動域を広げ、左右旋回だけでなく上下（高低）へのポジションチェンジに対応する事が出来ること。
 - 1-8 カラードプラ機能、パワードプラ機能、高分解能血流表示機能が可能であること。
 - 1-9 カラードプラ画像と白黒画像を、同時にリアルタイムでの並列表示が可能であること。
 - 1-10 ドップラモードはパルスドプラ（PW）、コンテニューアスドプラ（CW）、組織ドプラ（TDI）のモードを有すること。
 - 1-11 2 つの異なるサンプルポイントのドプラスペクトラムを同時に表示する機能を有すること。
 - 1-12 組織のスペックルノイズを低減し、境界が強調されたより明瞭な画像を得る機能を有すること。
 - 1-13 100 種類以上のプリセット機能を有し、同一検査プリセット中に画質調整プリセットを 4 種類以上セッティングする事を可能にし、調整項目を 1 タッチで変更する事ができる機能を有すること。
 - 1-14 計測は産科領域にて使用する計測に対応していること。
 - 1-15 動画や静止画データを BMP, TIFF, JPEG, AVI などの汎用フォーマットへ対応が可能であること。
 - 1-16 内臓 HDD、USB メモリなどに患者情報や画像のデジタル保存が可能であり、個人情報保護機能を有し、搭載された各種メディアへ画像データコピー時には患者情報を自動的に削除する機能を有すること。
 - 1-17 本体の内蔵 HDD の画像保存容量は 100GB 以上であること。
 - 1-18 DICOM 通信機能については、超音波画像保存 SCU、超音波複数画像保存 SCU、保存媒体 FSC/FSR、プリントマネージメント SCU、モダリティワークリストマネージメント SCU、モダリティパフォーマンスプロシージャステップ SCU 及び MPPS：検査進捗状況通知の DICOM サービスクラスに対応していること。
- 2 電子コンベックス探触子は以下の性能を有すること。
 - 2-1 電子コンベックス方式であること。
 - 2-2 周波数帯域は 1.4~5.0MHz の範囲以上であること。
 - 2-3 視野角は 75° 以上であること。
 - 2-4 穿刺アタッチメントを有し、穿刺角度が 4 方向以上可変できること。
- 3 電子コンベックス探触子は以下の性能を有すること。
 - 3-1 電子コンベックス方式であること。
 - 3-2 周波数帯域は 2.1~8.0MHz の範囲以上であること。
 - 3-3 視野角は 70° 以上であること。
- 4 経膣用電子コンベックス探触子は以下の性能を有すること。

- 4-1 電子コンベックス方式であること。
- 4-2 周波数帯域は 3.1～10.0MHz の範囲以上であること。
- 4-3 視野角は 200° 以上であること。

5 白黒プリンタは以下の性能を有すること。

- 5-1 感熱プリント方式であること。
- 5-2 階調は 256 階調以上であること。
- 5-3 装置本体から印刷操作が可能なこと。

6 カラープリンタは以下の性能を有すること。

- 6-1 昇華形熱転写方式であること。
- 6-2 階調は 256 階調以上であること。
- 6-3 装置本体から印刷操作が可能なこと。

7 その他

- 7-1 搬入、設置、ネットワーク接続、調整を行うこと。
- 7-2 取扱説明を行うこと。